

保護観察決定通知書（参考例）

平成〇〇年（少）第〇〇〇〇号

保護観察決定通知書

〇〇保護観察所長 殿

平成〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇家庭裁判所〇〇支部

裁判所書記官 〇 〇 〇 〇

少年 〇 〇 〇 〇 （平成〇〇年〇〇月〇〇日生）

保護事件名 〇 〇

住居 〇〇県〇〇市〇〇 〇-〇〇

帰住先 同上

職業 〇 〇

保護者 〇 〇 〇 〇（父），〇 〇 〇 〇（母）

上記少年に対し、本日、貴保護観察所の保護観察に付する決定（処遇勧告 有・無）があったので通知します。

なお、特別遵守事項に関する家庭裁判所の意見は別紙のとおりです。

特別遵守事項に関する意見

標準設定項目(符号番号)	備 考	
A 犯罪又は非行に結び付くおそれのある特定の行動の禁止		
1 暴力団関係者との交際の禁止		
2 暴走族関係者との交際の禁止		
3 共犯者との交際の禁止		
4 その他不良集団等との交際の禁止*		(交際を禁止すべき不良集団等)
5 射幸的行為が行われる場所への出入りの禁止		
6 性風俗店への出入りの禁止		
7 その他少年の健全な育成に障害を及ぼすおそれのある場所への出入りの禁止*	(出入りを禁止すべき場所)	
8 飲酒の禁止		
9 喫煙の禁止		
10 薬物の入手・使用に結び付く行為の禁止		
11 性犯罪に結び付く行為の禁止		
12 ストーカー的犯行に結び付く行為の禁止		(その他禁止すべき行動)
13 保護処分の理由となった犯罪行為の被害者等との接触の禁止		
14 深夜はいかいの禁止		
15 その他*		
B 通学, 就労その他の健全な生活態度を保持するために必要と認められる特定の行動の実行又は継続		
1 通学等の継続		
2 就労等の継続		
3 精神科医の指示による服薬の継続		
4 その他*		(その他継続し, 又は実行すべき行動)
C 指導監督を行うため事前に把握しておくことが特に重要と認められる生活上又は身分上の特定の事項の申告		
1 7日未満の旅行の申告		
2 就労に関する申告		
3 通学に関する申告		
4 その他*		(その他申告すべき事項)
D 地域社会の利益の増進に寄与する社会的活動を行うこと		
社会貢献活動の実施		
E その他指導監督を行うため特に必要な事項		
1 更生保護施設の規律の遵守		
2 交通に関する学習の実施		
3 その他*		(その他必要な事項)
F 現時点で特別遵守事項を定める必要なし		

(注) *印のある標準設定項目については、備考欄に当該項目に係る特別遵守事項の内容を特定するための事項を記載する。